

北見土木技術協会講演会

2026年

1月23日 金

開場 13:00～
開演 13:30～15:30

会場

NiCC芸術文化ホール 大練習室
(北見芸術文化ホール)

演題

「積雪と向き合う
～積雪の物性、調査方法、防災のための知識～」

講演の要旨

地球温暖化の影響により、従来は少雪とされた地域でも大雪や局地的豪雪が発生するなど、積雪環境は大きく変化しています。一方で、社会インフラの老朽化や維持管理の人手不足が進み、雪氷災害の危険性は一層高まっています。本講演では、積雪の物性や層構造の理解、現場観測や試験による評価手法、気象予測と積雪モデル研究の活用を通じ、防災・減災に資する実践的知見を紹介します。

さらに、100年以上にわたり積雪観測が続く北見の長期データから地域の気候変動を読み解き、雪を脅威としてだけでなく資源として捉える視点、そして地域社会が雪と向き合い共存していくための道を考えます。

講師

白川 龍生 氏 北見工業大学 工学部 准教授



●略歴

1996年4月～2002年2月 北海道旅客鉄道株式会社 社員
2000年4月～2002年2月 財団法人鉄道総合技術研究所(出向)
軌道技術研究部 研究員
2002年3月 株式会社片平エンジニアリング
交通環境部 嘱託社員
2002年4月～2004年3月 北見工業大学工学部 技官教務職員
2004年4月～2007年3月 北見工業大学工学部 助手
2007年3月～2012年3月 北見工業大学工学部 助教
2012年4月～現在 北見工業大学工学部 准教授
2022年10月～現在 北見工業大学地域と歩む防災研究
センター 副センター長(併任)

●学会・社会活動

2009年4月～現在 北海道オホツク総合振興局 総合評価検討会 委員
2010年4月～現在 北海道土木技術会 舗装研究委員会
技術基準小委員会 委員
北海道開発局 道路防災有識者(雪氷)
北見工業大学生活協同組合 理事長
気象予報士
特定非営利活動法人才オホツク鉄道歴史保存会
副理事長
日本雪氷学会 北海道支部 副支部長
北海道開発局釧路開発建設部 一般国道334号
知床峠の冬期通行止め解除に向けた検討会
アドバイザー

●専門分野

雪氷防災学、鉄道工学

●著書

- ・白川龍生、向井明、三和雅史、吉田裕 共著
『鉄道線路メンテナンス入門』(理工図書、2025)
- ・白川龍生 著
『雪のお遍路さん－雪氷防災学入門－』(学術図書出版社、2025)

CPDS

本公演はCPDS認定講習に登録されています

学習プログラム名称 北見市土木技術協会講演会 「積雪と向き合う～積雪の物性、調査方法、防災のための知識～」

学習プログラム番号 「1031111」 ユニット数：2ユニット

認定者：JCM（一社）全国土木施工管理技士会連合会

■主 催：北見土木技術協会 ホームページ <http://ksce.jp/>

■問合せ先：北見都市建設部土木課 山田、笹久保 TEL 25-1161

